

目標達成計画

事業所名 グループホーム阿蘇の森

作成日： R2年1月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向け取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	5 o-d	利用者一人ひとりの日々の暮らしの様子や支援した具体的内容が記載されていない。	記録の整備を行い、入手した情報・支援内容及び職員の気付きや工夫等を確実に記録に残す。	介護記録の変更を行い、『項目』簡を設けて利用者の生活そのものが見える記録を残していく。上記に加え、未実施であった月間モニタリング(月の様子・気付き)にも記載し、介護計画作成に役立てる。	3 か月	具体的には支援内容を記載できている職員もいるが、簡潔に記載している職員の方が多く、達成できていない。
2	6 b	新たな要望や変化が見られない場合も月に1回程度の現状確認を行う必要があるが、その記録が残っていない。	確実に記録を残すよう周知・徹底する。	未実施であった月間モニタリング(月の様子・気付き)を早急に実施する。	3 か月	利用者全員の月間モニタリングはできていない。
3	17 b	買い物・献立作り・食材選び・調理等を利用者と共に行なっていない。	食事関係全般に利用者が関わられるようにする。	注文配達に加え、定期的に利用者と一緒に買い物に行き、好きな献立を考えてもらい、食材を調達するようにする。	3 か月	会話の中で利用者様の好きな物を聞き、献立に取り入れるようにしているが、一緒に考えたりする事は行っていない。
4	37 g	運営上の事柄や出来事が、ご家族に報告されていない。	機関誌を発行し、ご家族に情報伝達するよう検討する。	機関誌を作成し定期的に『事業所情報』として発信できるよう準備を進める。	6 か月	計画はあったが実施できておらず。
5	51 e	他機関・他事業所と協働した地域活動が行えていない。	実施に向けて検討する。	同地区の他事業所と協働して地域住民を対象に研修会を開催する方向で進める。	6 か月	コロナの為実施できておらず。

- 注1) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。
 注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。
 注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。
 注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。